

ダムに沈んだムラ童話に

下筌ダム題材 阿蘇市の宮本さん出版

自費出版した。

宮本さんは「ダム建設で失

お月さまとゆず」

ムに沈んだ集落の情景をもとに作った童

を運営する宮本誠

一さん(51)が、

った」と話している。

ったものがいかに大きかったかを伝えたか

宮本さんは県内の小学校教諭を経て1995年に夢屋を開所。障害のて1995年に夢屋を開所。障害のある通所者らとパン作りをする傍ある通所者らとパン作りをする傍ら、文筆活動を続ける。2009年には「遊人たちの歌」で部落解放文には「遊人たちの歌」で部落解放文で賞に4回目の入選を果たした。「お月さま―」は、小国町と日田市にまたがる下筌ダムに沈んだ集落を訪ねた時の情景が題材。細い道のを訪ねた時の情景が題材。細い道のを訪ねた時の情景が題材。細い道の本い表した石垣やたわわに実るユズを見つけ、「いいようのない悲し

「失ったものの大きさ伝えたい」

ダムに沈んだ集落を平